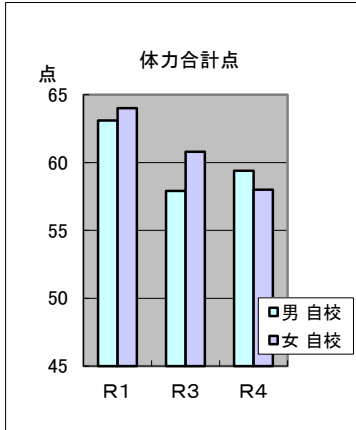
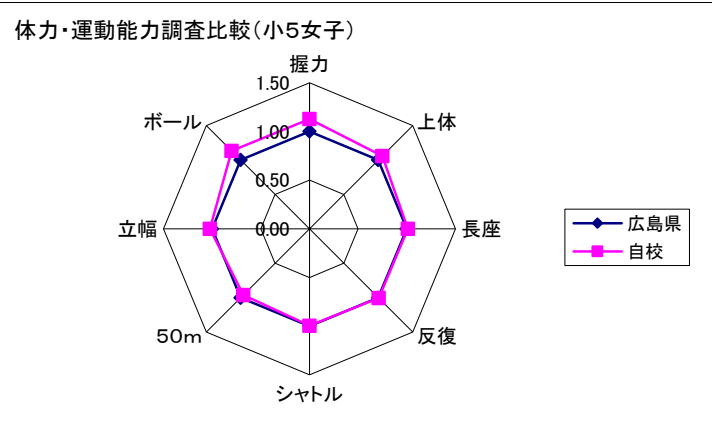
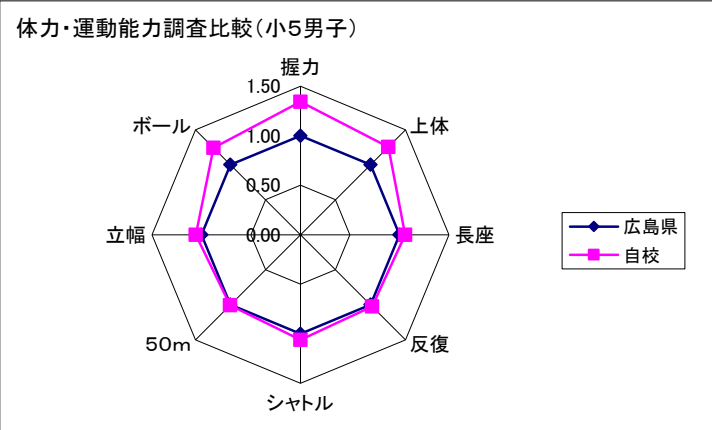


男子の体力合計点 学校 59.4 点 県平均 53.82 点

女子の体力合計点 学校 58.0 点 県平均 55.90 点



R4体力・運動能力調査の結果と分析

結果と分析 (全学年の状況も踏まえて記入すること)

① 50m走(呉市の課題種目)
5年に関しては、前年度と平均値を比較すると、男子は記録が上がり、女子は、記録が下がった。男子は、全国、県平均値を上回ったが、女子は、全国、県とも平均値を下回った。
秋に実施した記録の方が春の記録より全体的に速くなっていた。

②長座体前屈(中学校区の課題種目)
5年に関しては、前年度と平均値を比較すると男子は、記録が上がり、女子は記録が下がった。男子は、全国、県平均値を上回ったが、女子は、全国の平均値を下回ったが、県の平均値を上回った。
低学年や伸びしろがある児童は、記録が伸びているが、高学年や好記録が出ている児童は、記録が伸びにくい傾向がある。

③立ち幅跳び(自校の課題種目)
5年に関しては、前年度と平均値を比較すると、男子は記録が上がり、女子は記録が下がった。男子は、全国、県平均値を上回ったが、女子は、全国、県とも平均値を下回った。
記録が伸びている児童が35%ほどだった。全体的に跳躍力に課題がある。

課題解決のための今後の取組及び数値目標

①呉市の課題種目 (50m走)	具体的な取組内容 ・体育科の授業の準備運動にダッシュ走を取り入れる等して、継続的に走る習慣を身につける。 ・体育朝会や授業の中で、「くれ・チャレンジマッチ・スタジアム」の20mダッシュリレーの記録を取り、毎学期参加する。 ・外遊びを推進し、運動委員会による体力教室(50m走)を実施する。
②中学校区の課題種目 (長座体前屈)	具体的な取組内容(中学校区で1つ以上共通の取組を設定) ・中学校区で共通認識のもとに、体育科の準備運動でストレッチ運動等柔軟運動を継続して行う。 ・運動委員会による体力教室(長座体前屈)を実施し、各学級でも朝の会に実施する。 ・体をほぐす運動等具体的な柔軟運動を決め、継続して取り組ませる。
③自校の課題種目 (立ち幅跳び)	具体的な取組内容 ・運動委員会による体力教室(立ち幅跳び)を実施し、遠くに高く跳ぶ楽しさを味わう。 ・体育科の授業の準備運動で「手を思い切り振る」「膝を十分に曲げる」等の運動を取り入れ、「立ち幅跳び」や「反復横跳び」のポイントを体育科の授業で指導し、跳の運動に親しむ機会を増やす。

※具体的な数値目標(記録の伸びを数値化)